



つ ま ま 都 万 麻

令和5年12月18日
学校だより第309号
高岡市立太田小学校

※ 本校ホームページは、平日、更新中です。

「創校150周年記念事業を終えて」

校長 かきの 柿 埜 てつお 哲 男

12月6日（水）、太田小学校の体育館に歓声と大きな拍手が響き渡りました。太田小学校創校150周年記念イベントの最後を飾る「ミラクルイリュージョンサーカス」が実施されました。クラウンのパフォーマンスやジャグリング、マジック、エアリアル等、多彩な演目が繰り広げられ、児童や保護者、地域の方々も一緒に迫力のある技や演技を楽しみました。児童や教員も参加させてもらえる場面もあり、皿回しリレーが成功したときは、ひととき大きな歓声が上がりました。一つ一つの演技が驚きの連続で、会場にいる全員が楽しく笑顔になれ、至福のひと時を過ごすことができました。



〈皿回しリレーを決めてポーズを取る太田っ子〉

思い起こせば、令和4年度に本校の校長に就任してからの2年間、当初は、コロナウィルスの影響で、心待ちにしていた行事の延期や内容変更が日常になっていました。そんな中、私たちの気持ちを明るくし、希望を与えてくれたのが150周年記念事業でした。運動会を皮切りに、記念式典、記念コンサート、学習発表会、浜っ子マラソン大会等、すべての行事を太田小学校の150歳をお祝いする内容にアレンジして盛り上げました。地域でも50年ぶりに郷土誌が発刊されるなど、地域をあげて学校を支え、創校150周年を祝福していただきました。まさに、地域と学校が太田小学校のために一体となってがんばれた1年であったように思います。



〈エアリアルに魅了される太田っ子〉

特に、記念式典を盛り上げるための祝芸では、児童が暑い体育館で何度も練習を繰り返し、心を込めて創り上げました。全校合唱で「ゆめの町 太田」を披露したことは、子供たちにとって一生忘れられない思い出になったことでしょうか。また、お互いに協力し、助け合いながら乗り越えていくことで達成感を味わい、自尊心を高めることにもつながったと思います。周年事業が子供たちと地域の皆様の未来を拓く力になってくれたのではないかと思います。

校長としてこの歴史的な節目に立ち会えたこと、無事に事業を終えることができたことに大きな喜びを感じております。ひとえに地域や保護者の皆様の支えによるものと深く感謝申し上げます。今後も全力で取り組んで参りますので、一層のご支援とご協力をお願いします。

いきいき太田っ子 スマイル日記

やさしく かしく たくましく

さつま芋パーティー
【11月13日】



誕生ランチ (10～1月生まれ)
【11月14日】



どんぐりフェスティバル
【11月16日】



2年 音楽劇「お手紙」
【11月16日】



2年 町探検 (江雲庵)
【11月22日】



2年 バルーンアート
【11月27日】



書初練習
【11月27日】



6年 租税教室
【11月29日】



3015を進めようぜ運動会
【12月7日】



5・6年 しめ縄・門松作り
【12月8日】

正月飾りとして家でも飾りたいです
門松作りは高岡ケーブルテレビで紹介されました

